

白井市における移動制約者の現状と福祉有償運送の必要性について

白井市における移動制約者の現状

移動制約者とは、介護保険の要支援・要介護認定を受けている人や障害者のうち交通行動上、人の介助や車椅子等を使用したり、移動の場面で単独での移動が困難であったり、身体的苦痛を伴うなどの制約を受ける人を指します。

白井市における移動制約者の状況は、令和6年3月末現在で、要支援の認定を受けている者が566人、要介護の認定を受けている者が2,003人で、障害者等の手帳交付者は令和5年3月末現在で、身体障害者手帳交付者が1,753人、療育手帳交付者が450人、精神保健福祉手帳交付者が532人となっています。

1 白井市全体の人口推移

総人口に対する高齢者の割合が確認できます。全国的な流れと同様、本市においても高齢化率の上昇が確認でき、今後の推計としても増加の一途をたどっていく半面、平成30年からは人口減少に転じており、65歳未満の人口が減少していくことが予想されています。加齢に伴い身体の不調が生じることが増えることから、今後移動制約者の数は増加することが考えられます。

【推移（実績）】

	令和2年 3月末	令和3年 3月末	令和4年 3月末	令和5年 3月末	令和6年 3月末
総人口	63,336人	63,012人	62,745人	62,693人	62,364人
65歳未満人口	46,546人	45,858人	45,367人	45,100人	44,575人
65歳以上人口	16,790人	17,154人	17,378人	17,593人	17,789人
高齢化率	26.5%	27.2%	27.7%	28.1%	28.5%
参考：75歳以上人口/比率	7,705人 12.2%	8,003人 12.7%	8,435人 13.4%	9,089人 14.5%	9,594人 15.4%

【推計】

	令和7年 2025年	令和12年 2030年	令和17年 2035年	令和22年 2040年
総人口	62,168人	60,793人	58,606人	55,967人
65歳未満人口	44,079人	42,078人	39,141人	34,950人
65歳以上人口	18,089人	18,715人	19,465人	21,017人
高齢化率	29.1%	30.8%	33.2%	37.6%

※白井市高齢者福祉計画・介護保険事業計画【第9期】より抜粋

2 要支援・要介護認定者数の推移

年々認定者の数が増加しています。また認知症高齢者においては、判断能力の低下により公共交通機関が利用できないケースが考えられます。これらの状況から、福祉有償運送のニーズが高まると考えられます。

区 分		認定者数 R3.3月末	認定者数 R4.3月末	認定者数 R5.3月末	認定者数 R6.3月末	制約の状況
事業対象者及び要支援・要介護認定者	事業対象者	96 人	102 人	108 人	94 人	単独での移動が困難で、体力の消耗や身体的苦痛を伴うため、介助者を伴った移動が必要な方もいる。
	要支援 1	222 人	235 人	208 人	238 人	
	要支援 2	305 人	319 人	315 人	328 人	
	要支援計	527 人	554 人	523 人	566 人	
	要介護 1	547 人	539 人	490 人	610 人	要介護認定者は認知症による判断力の低下や車椅子利用のため公共交通機関の利用を制限される。
	要介護 2	426 人	424 人	396 人	508 人	
	要介護 3	344 人	346 人	318 人	359 人	
	要介護 4	303 人	311 人	280 人	310 人	
	要介護 5	191 人	202 人	198 人	216 人	
	要介護計	1,811 人	1,822 人	1,682 人	2,003 人	
合 計		2,434 人	2,478 人	2,583 人	2,659 人	3 年前との比較：225 人増
認定率		14.2%	14.3%	14.7%	14.9%	3 年前との比較：0.7%増

※ 3 年前との比較は、R3.3 月と、R6.3 月の比較。

3 障害者等手帳交付者数の推移

身体障害者手帳・療育手帳所持者においては、緩やかな増加が見て取れますが、精神障害者手帳所持者数においては、5年間で約1.4倍と増加しています。様々な障害が起因し公共交通機関利用の制約があると考えられます。交付者数の増加に伴い福祉有償運送を必要とする方の増加が見込まれます。

区 分			交付者数 R3.3月末	交付者数 R4.3月末	交付者数 R5.3月末	交付者数 R6.3月末	制約の状況
障 害 者 手 帳 交 付 者	身 体	1 級	5 9 2人	6 0 4人	6 2 3人		重度障害者は車椅子等の装具利用のため公共交通機関の利用に制約がある。 重度以外の方でも、コミュニケーションの障がい、体力の消耗、身体的苦痛を伴う等、により制約がある。
		2 級	2 3 3人	2 4 1人	2 4 9人		
		3 級	2 3 3人	2 4 3人	2 3 9人		
		4 級	4 2 8人	4 4 2人	4 5 4人		
		5 級	8 1人	8 1人	8 7人		
		6 級	9 3人	9 5人	1 0 1人		
		小 計	1, 6 6 0人	1, 7 0 6人	1, 7 5 3人		
	知 的	重 度	1 4 3人	1 5 1人	1 5 7人		交通法規の理解や安全確認に支援を要する方や、環境変化への対応が苦手で、公共交通機関でパニックをおこす方がおり、利用に際して制約がある。
		中 度	1 0 0人	1 0 4人	1 1 5人		
		軽 度	1 5 7人	1 5 9人	1 7 8人		
		小 計	4 0 0人	4 1 4人	4 5 0人		
	精 神	1 級	5 1人	5 8人	6 1人		
		2 級	2 6 2人	3 0 3人	3 1 8人		
		3 級	1 2 1人	1 3 8人	1 5 3人		
		小 計	4 3 4人	4 9 9人	5 3 2人		
合 計（重複あり）			2, 4 9 4人	2, 6 1 9人	2, 7 3 5人		3年前との比較： 人増

※3年前との比較は、R2.3月と、R5.3月の比較。

※ 身体障害者の障がい種別人数

区 分	R3.3月末	R4.3月末	R5.3月末	R6.3月末
肢体不自由	800人	810人	827人	
視覚障害	93人	92人	98人	
聴覚障害 平衡機能障害	134人	141人	149人	
音声・言語 機能障害	25人	24人	22人	
内部障害	608人	639人	657人	
小 計	1,660人	1,706人	1,753人	

4 白井市内における公共交通機関の概要

種 別		事 業 者 等 名	軌道・路線・車両数等	備考
業 者	鉄 道	北総鉄道（株）	1 軌道 （構内エレベーターあり）	
	路線バス	ちばレインボーバス （株）	5 路線 （ノンステップバスあり）	R5.9 減便 ① 北口循環線 ② 北総循環線 R5.10 減便 ① 白井線 ② 北総循環線
		船橋新京成バス（株）	1 路線 （ノンステップバスあり）	R6.4 減便 ① 西白井線
		鎌ヶ谷観光バス（有） （生活バスちばにう）	1 路線 （ノンステップバスあり）	
	タクシー	（有）白井タクシー	車両 11 台 （うち7台 ユニバーサルデザイン）	
		エミタスタクシー北総（株）	車両 12 台 （うち5台 ユニバーサルデザイン）	
		介護タクシー菜のはな （介護タクシー）	車両 1 台（車椅子、リクライニング車椅子、ストレッチャー対応）	
		あんしん介護タクシー （介護タクシー）	車両 1 台（車椅子、リクライニング車椅子、ストレッチャー対応）	
自治体	コミュニティバス	白井市（循環バス「ナッシー号」）	4 路線、4 台 （ノンステップバス 4 台）	

【前年度との比較】 備考欄のとおり

◎白井市における福祉有償運送の状況(運送回数のみ令和4年度実績)

福祉有償輸送を行っている団体(社会福祉法人、NPO 法人等)

団 体 名	登録の有効期限	保有車両台数	運送回数 (市内)	旅 客 の 範 囲 ※						
				イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト
特定非営利活動法人 ケアグループあい・あい	令和8年 9月28日	セダン型 1台 福祉車両 2台	98回	○	○	○	○	○	○	
社会福祉法人 印旛福祉会	令和9年 2月1日	セダン型 11台 福祉車両 2台	24回	○		○				
社会福祉法人 フラット	令和6年 6月6日	セダン型 1台 福祉車両 3台	454回	○		○				
特定非営利活動法人 コラボしろい	令和8年 3月22日	セダン型 3台 福祉車両 0台	890回	○			○	○	○	
一般社団法人 S E T	令和7年 11月26日	セダン型 4台 福祉車両 1台	804回	○	○	○	○	○		○
白井市	令和8年 9月30日	セダン型 0台 福祉車両 3台	284回	○			○			

※ 旅客の範囲の説明

- イ. 身体障害者福祉法第4条に規定する身体障害者
- ロ. 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第5条に規定する精神障害者
- ハ. 障害者の雇用の促進等に関する法律第2条第4号に規定する知的障害者
- ニ. 介護保険法第19条第1項に規定する要介護認定を受けている者
- ホ. 介護保険法第19条第2項に規定する要支援認定を受けている者
- ヘ. 介護保険法施行規則第140条の62の4第2号のる基準(基本チェックリスト)に該当するもの
- ト. その他肢体不自由、内部障害、知的障害、精神障害その他の障害を有する者

【前年度との比較】

保有車両台数 セダン型 ー6台 福祉車両 ー2台